

■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。
本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

***** : 著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC : 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

 : パブリックドメインであり、著作権の制限なく利用できます。

なし : 上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。
無償で、非営利的かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- II 上映
- III インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- V 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I からIV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 UTokyo OCW 学術俯瞰講義
Copyright 2015, 古田元夫

The University of Tokyo / UTokyo OCW The Global Focus on Knowledge Lecture Series
Copyright 2015, Motoo Furuta

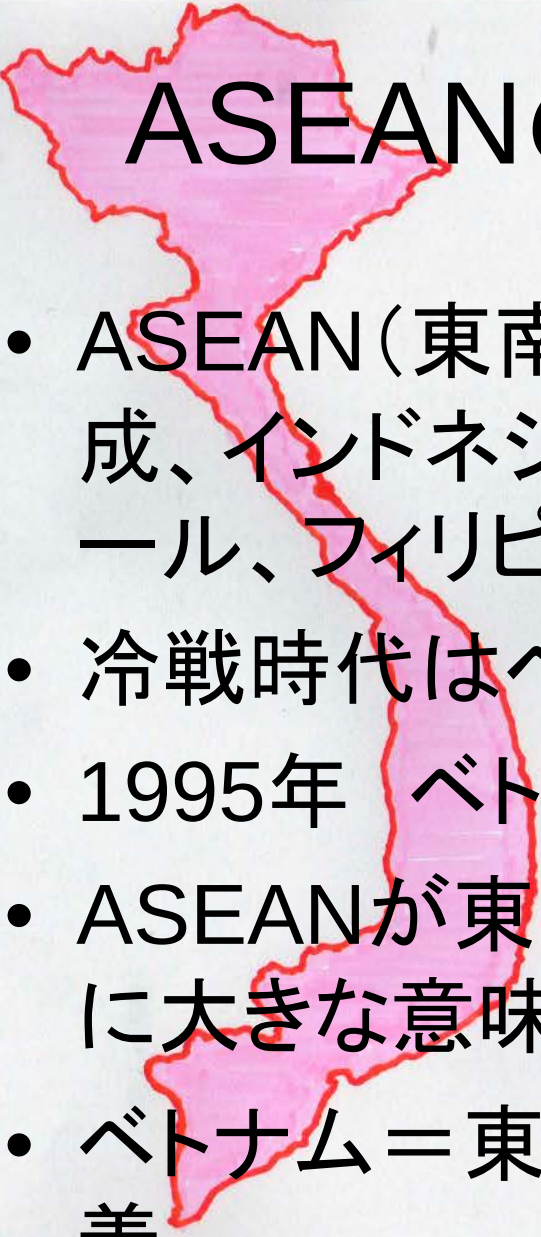


ベトナムは 東アジアか東南アジアか？

学術俯瞰講義

補足

古田元夫



ASEANの一員としてベトナム

- ASEAN(東南アジア諸国連合) 1967年結成、インドネシア、タイ、マレーシア、シンガポール、フィリピン
- 冷戦時代はベトナムと対立
- 1995年 ベトナム、ASEANに加盟
- ASEANが東南アジア地域全体を包摂するのに大きな意味
- ベトナム＝東南アジアの一員という認識、定着



南シナ海（東海）をめぐる対立

著作権等の都合により、
ここに挿入されていた写真を削除しました。

ベトナム船に放水する中国船の写真
2014年5月5日

著作権等の都合により、
ここに挿入されていた写真を削除しました。

ベトナム、ハノイ 対中国デモの写真
2014年5月



南シナ海(東海)領土問題



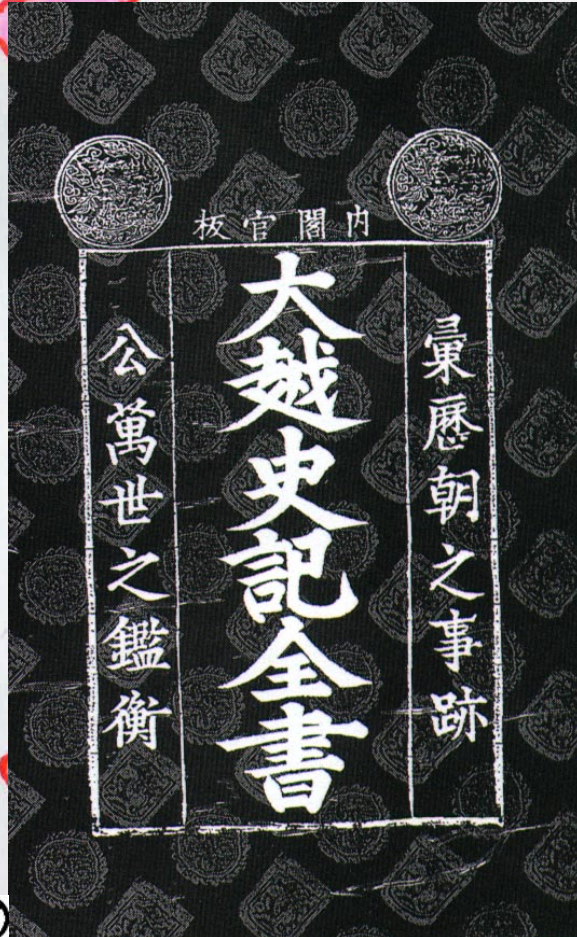
Image: Voice of America
(From Wikimedia Commons,
http://commons.wikimedia.org/wiki/File:South_China_Sea_claims.jpg)

頼れるASEAN？



*

伝統的には中華世界の一員



- 南国＝ベトナム
- 北国＝中国を意識したアイデンティティ
- 中華世界の文明国
- (周辺は蛮夷の世界)
- 北国＝中国とは明確に区別された領域、文化、王朝、歴史をもつ独自の存在
- 漢字文化圏、儒教、科挙試験等々

フランス植民地支配形成の意味

- フランス植民地支配の意義
- ベトナムを中華世界から切断
- 中国の宗主権を否定
- 科挙制度の廃止、ベトナム語のローマ字表記法の普及＝エリートの漢字からの切断
- カンボジア・ラオスとともにインドシナ連邦を結成



ベトナムを中国を中心とする軌道に おしとどめた冷戦

- フランスとの戦争(インドシナ戦争 1945～1954)
- ベトナム戦争(1954～1975)
- いやでも、北方の大国＝中華人民共和国に頼らざるをえなかったベトナム
- ベトナム戦争の終結
- 中国中心の軌道からはずれるチャンス・・・中越戦争
- 冷戦構造の崩壊・・・ベトナムASEANへ急接近



*

東南アジアの中のベトナム のフラストレーション

- 伝統との断絶
- ホー・チ・ミン 胡志明 Hồ Chí Minh
- 限定された漢字教育復活論
- 東北アジアと東南アジアを包摂する東アジア
共同体の浮上
- ベトナムにとっては幸い
- 二つのアジアをつなぐベトナム